ニュース

CHECK!
大町町公式SNSでもたくさんの情報を配信しています！

インスタグラム　LINE

9/[土]19 村山畳店 3年連続S-1アワード受賞

伝統を生かした小物が3年連続受賞！

佐賀のお土産を一般投票で選ぶ「S-1アワード2026」で村山畳店が製作した「鍋島キーホルダー」が雑貨・工芸品部門賞を受賞しました。同店は「S-1アワード」開始以来、3年連続の受賞となります。普段から畳の縁を活用した小物づくりに取り組んでおり、鍋島家の家紋をあしらったキーホルダーやポーチなど伝統を活かした商品を製作しています。受賞された店主の村山直さんは、「老若男女問わず気軽に購入できる手頃なお土産を作りたいと思い開発しました。有田焼をはじめ、数多くの工芸品が並ぶ中で、このような賞をいただき、大変光栄です」と喜びを語りました。


▲これまでS-1アワードを受賞した作品の数々


▲S-1 アワードを受賞された村山直さん

9/[金]25 100歳を迎えられた皆さんへ敬老祝い

いつまでもお元気で！！

令和８年９月15日を基準日とし、町内在住の100歳を迎えられた７人と今年度中に100歳を迎えられる３人（大正15年４月１日から昭和２年３月31日生まれ）へ、敬老祝い金や国からの祝い状と銀杯が「いつまでもお元気で」の言葉とともに、水川町長から贈られました。水川町長から長生きの秘訣を尋ねられると、皆さん「好き嫌いせず、なんでもよく食べること」と元気に答えられていました。


▲祝い状と銀杯を受け取られた山口和子さん（写真中央、大正15年生まれ）

9/[金]25 ひじり学園５年生稲刈り体験

稲刈り体験で学ぶ食と自然の大切さ

大町ひじり学園の５年生43人が、道金町地区にある一ノ瀬直樹さんのほ場で、自分たちが６月に植えたうるち米「夢しずく」の稲刈りを体験しました。この稲刈り体験は、田植えから稲刈りまで昔ながらの農作業を実際に体験することで、お米がどのように作られているのかを学び、食べ物や農家の皆さんへの感謝の気持ちを育んでもらおうと、地元農家の協力を得て毎年行われています。

児童たちは、JA職員から鎌の使い方や稲の刈り方について説明を受けた後、稲穂を落とさないように丁寧に刈り取りました。友達と協力しながら作業を進める姿も見られ、田植えから３か月を経て大きく実った稲を収穫する喜びを感じている様子でした。

今回収穫されたお米は、家庭科の調理実習で使用される予定です。


▲みんなで力を合わせて、実りの秋を収穫！

詳しくは　企画政策課 商工観光・広報統計係　☎82-3112